研究テーマ ウェルビーイングに役立つフラボノイドの合成研究

所属 理学部

講師 横山初
https://researchmap.jp/read0047840

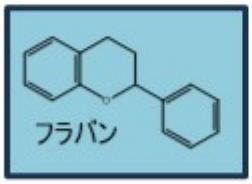
研究分野	有機化学、有機合成化学
キーワード	パラジウム、立体選択的エーテル合成、ビタミン、

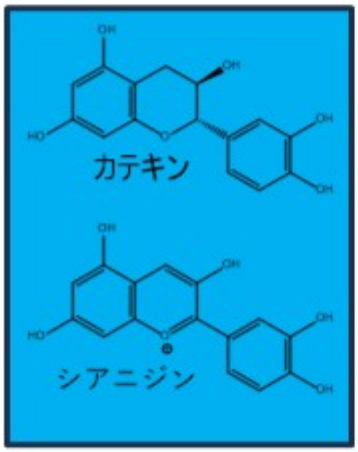
研究室URL： http://www3.u-toyama.ac.jp/hyokoyam/index.html

研究の背景および目的

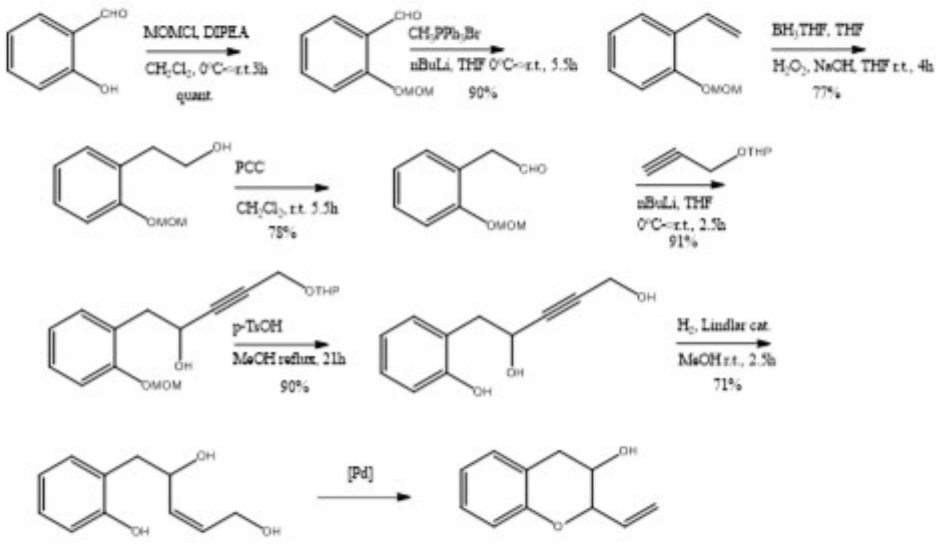
フラボノイドは、フラバン骨格を共通とするポリフェノール誘導体である。近年、フラボノイドは抗酸化作用、抗菌・抗炎症作用などが知られており、Well-beingに関連して注目を集めている。私たちはフラボノイドの多種多様な生理活性物質を調べることを目的として選択的に合成する研究を行っている。今回はパラジウム触媒を用いる合成法を開発した。

■主な研究内容





カテキンはお茶に含まれる物質で、抗酸化作用が知られている。一方、シアニジンはアントシアニンの一種で、ブドウの赤い色素である。ともにフラバン骨格を有しているが、生理活性に注目が集まっている。



期待される効果・応用分野

ポリフェノール誘導体である、フラボノイドをパラジウム触媒による合成法で合成できることを明らかとした。今後、多種多様なフラボノイドを合成できることを実証したい。

■共同研究・特許など

この研究は食品関係の分野に応用できると考えており、食品や飲料などの分野の方との共同研究をしたいと考えています。

富山大学研究者プロファイルPure URL：
https://u-toyama.elsevierpure.com/ja/persons/hajime-yokoyama/